

優勝目指して玉を弾く

新潟県珠算選手権大会

5月14日、当所や新潟県商工会議所連合会、新潟県珠算振興会などの主催で、第71回新潟県珠算選手権大会が開催され、県内各地の社会人や学生など120名が参加しました。

当日は「ジュニア」「スクール」「シニア」の3部門に分かれ「読上暗算」など3競技を行い、新潟県No.1を目指して、技量を競い合いました。

なお、今大会の成績上位6名は、7月に神戸市で開催される「そろばんグランプリジャパン2017」に新潟県代表選手として参加する予定です。

各部門の優勝者は別表のとおり。



上位入賞を目指して腕を競い合う参加者

<別表>

第71回 新潟県珠算選手権大会 優勝者

(敬称略)

種別 部門	団体総合	個人総合	種目別競技	
			読上暗算	読上算
シニア部門	新潟会計ビジネス専門学校	小池 拓郎 (村上税務署)	鹿田 康弘 (三条信用金庫)	高橋 美貴 (東京大学)
スクール部門	広神中学校	太田 美紅 (燕中等教育学校)	狩野 駿斗 (巻高等学校)	中山 樹里 (広神中学校)
ジュニア部門	一ノ木戸小学校	加藤 洋樹 (加治川小学校)	加藤 洋樹 (加治川小学校)	加藤 洋樹 (加治川小学校)

「みらい博2017」発表会を開催
 商業部会、情報・サービス部会

商業部会(和田晋弥部会長)と情報・サービス部会(野沢慎吾部会長)は、5月12日に、「みらい博2017発表会(協力:株新潟博報堂)」を開催しました。第一部は、「みらい博2017好きの未来」と題して、(株)博報堂生活総合研究所の石寺修三所長が講演しました。石寺氏は、人間に最後に残されるの



熱心に耳を傾ける大勢の受講者

は嗜好性で、AI全能時代には「好き」が人間の大きな武器になるため、企業や社会は、生活者の「好き」を活かす場や仕組みを作ることが必要と述べました。

また、第二部では、(株)HAKUHO DOTHE DAYのエグゼクティブクリエイティブディレクターの佐藤夏生CEOが、「アイデアはどこからくるのか?」と題して講演し、アイデアは降ってくるものではなく落ちてくるもので、見落とさずに拾って繋げることができるとした上で、日々の生活の中での小さな違和感やズレから、時代の変化を感じる新しい感覚が芽生えるアイデアが生まれ、ビジネスに繋がると自身の経験をもとに説明しました。

システム建築により自由設計、
 ローコスト・短工期を実現!

工場・事務所・倉庫・店舗の建築は
 おまかせください!



コスモ建設株式会社

〒950-0983

新潟県新潟市中央区神道寺2-2-25

TEL025-245-7111 FAX025-245-7119

メールアドレス: info@cosmo-k-co.com

コスモ建設(株)

で検索



※(株)住金システム建築
 の施工会員です。

新潟市12次産業化関連事業を検討

～政策委員会～

政策委員会（曾山稔委員長）は、5月15日に本年度第1回目の委員会を開催しました。

当日は、現在委員会を取り組んでいる「農業を活用した地域の活性化」に関する研究の一環で、「新潟市12次産業化関連事業」のうち、「子育て」・「教育」・「福祉」・「保健」・「医療」・「エネルギー」・「環境」の5分野について意見交換を行いました。

委員からは、「減反政策が廃止される来年がターニングポイントとなり、さらなる生産性が求められる」、「農と食文化を絡めることが必須で、首都圏や外国人を引き入れる仕掛けづくりが重要である」などの意見が出されました。

30年度税制改正・中小企業政策に関する要望（素案）について意見交換

～企業経営委員会～

企業経営委員会（佐藤紳文委員長）は、5月19日・6月1日に第2回・第3回の委員会を開催し、要望書案について意見交換を行いました。

委員からは、「地域の中小企業の円滑な事業承継のためには、税制の抜本的な見直しが必要」また、「消費税の複数税率・インボイス制度については、改めて導入廃止を訴えるべき」

など活発な意見が出され、最終案を取りまとめました。

今後、6月26日の当所常議員会に要望書を上程・議決を経て、日本商工会議所へ提出する予定です。

新潟県経済の現状と人手不足への対応

～女性会定時総会・講演会を開催～

新潟商工会議所女性会（田中久美子会長）は5月18日、市内ホテルにおいて定時総会を開催し、平成28年度事業報告及び収支決算、並びに平成29年度事業計画及び収支予算を承認しました。

総会後には、日本銀行新潟支店の亀田制作支店長による、「新潟県経済の現状と人手不足への対応」と題する講演会を開催しました。概要は次



県内経済の現状を語る亀田支店長

のとおり。

・新潟県の景況感は全国に比べると悪いが、製造業は良くなってきたっており、持ち直しが見られるものの、小売・サービス・建設・運輸業など非製造業ではいまだに下向きとなっている。

・人口減少問題は消費の減少にもつながっており、非製造業の景況に影響を与えていることから対策が求められている。

・各企業では人手不足の慢性化を踏まえ、賃上げや女性・高齢者の労働参加への取り組みを進めているが、特に新潟県は女性や高齢者を労働市場に引き戻す努力を全国平均以上にしており先進的である。

・各企業のこうした取り組みは、人手不足の解消までに至らないものの、長い目で見ると人手不足の緩和には役立つと思われる、今後さらに雇用の形態を広げたり、人材の多様化を進めたりしていくことが生産性の向上にも寄与すると思われる。

会計業務を効率化！

クラウド会計セミナー

5月26日、クラウド会計セミナーを、参加者38名で開催しました。

当日は、(株)マネーフォワード MFF 事業本部長の宮原崇氏が、「記帳・決算がラクになる！クラウド会計セミナー」と題して講義しました。

宮原氏は、中小企業が低コストで手軽に業務効率化を図ることのできるツールとしてクラウド会計ソフトを紹介しました。クラウド会計ソフトとはクラウドサービスの1つで、インターネットを経由して提供されるサービスです。インターネット環境があれば、いつでも最新のサービスが使えるのが特徴です。宮原氏は、他にもAIによる自動仕訳などについて解説しました。また、飲食業界など様々な分野でクラウドサービスを取り入れられていることを、事例を交えて説明しました。

夢コンにいがた2017を開催！

鳥屋野潟の春の祭典「カナルル彩」の一環として、20歳以上の独身男女を対象とした「夢コンにいがた」（主催：新潟市南商工振興会夢コンプロジェクト2017／共催：当所）が4月29日、いくとぴあ食花で開催されました。（参加者男性：28名、女性：16名）

6回目となる今回のテーマは「スイーツ婚活」。参加者は、クッキーに絵や言葉を書くアイシング体験やゲームなどを行い、和やかな雰囲気の中で互いに交流を深めました。イベントの最後には3組のカップルが誕生し、今後の結婚への期待を背に祝福を受けていました。